



平成 30 年 4 月 17 日
国土政策局総合計画課

第 10 回 スーパー・メガリージョン構想検討会の開催

国土交通省は、リニア中央新幹線をはじめとする高速交通ネットワークの整備がもたらす「国土構造の大きな変革」の効果を最大限「引き出す」取組を推進するため、第10回スーパー・メガリージョン構想検討会を、4月25日（水）に開催します。

リニア中央新幹線については、その開業によって三大都市圏が約1時間で結ばれ、世界からヒト、モノ、カネ、情報を引きつけ、世界を先導するスーパー・メガリージョンが形成されることが期待されており、国土形成計画（平成27年閣議決定）においても、その効果を最大化し、全国に波及させるための取組の必要性が示されています。

こうした経緯を踏まえ、国・地方公共団体・経済団体の共通のビジョンの構築を図るべく「スーパー・メガリージョン構想検討会」を開催しています。

1. 概要

- 日時：平成30年4月25日（水）15:00から（2時間15分程度）
- 場所：三田共用会議所（東京都港区三田2-1-8）
- 議事内容（予定）：
 - （1）検討会の論点と前回の委員意見について
 - （2）ゲストスピーカーからの発表及び意見交換
 - ア アクセンチュア株式会社 程 近智 取締役相談役
 - イ 株式会社京都銀行 柏原 康夫 取締役相談役
 - （3）委員からの意見と提案 他
- 委員：別紙のとおり

2. 傍聴

- 会議は公開としております。傍聴を希望される方は、件名を「第10回スーパー・メガリージョン構想検討会傍聴希望」として、本文に氏名（ふりがな）、電話番号、勤務先、報道関係者の方は併せてカメラ撮りの有無をご記載の上、4月19日（木）18:00までに、電子メール（hqt-smr@ml.mlit.go.jp）にてお申し込みください。
- 会場の都合上、座席に限りがありますので報道関係者を優先させていただきます。事前申込みの結果により傍聴のご希望に添えない場合には、4月20日（金）18:00までに、電子メールにより連絡を差し上げます（傍聴のご希望に添える場合には、特段の通知等はいたしません）。

3. その他

- カメラ撮りにつきましては、冒頭のみ（議事開始前まで）に限らせていただきます。
- 会議資料及び議事概要につきましては、後日、国土交通省のホームページで公表します。
(http://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000091.html)

【問合せ先】

国土交通省 国土政策局総合計画課 新見、中野、荒井

電話 03-5253-8111（内線 29-312、29-352）、03-5253-8357（直通）、FAX 03-5253-1570

スーパー・メガリージョン構想検討会 委員名簿

(顧問)	奥野 信宏	国土審議会 会長 公益財団法人名古屋まちづくり公社 上席顧問・名古屋都市センター長、元名古屋大学副総長
(座長)	家田 仁	政策研究大学院大学 教授
	井口 典夫	青山学院大学総合文化政策学部 教授
	大野 栄治	名城大学都市情報学部 教授
	加藤 史子	WAmazing 株式会社代表取締役社長／CEO、じゃらんリサーチセンター 客員研究員
	小林 潔司	京都大学経営管理大学院 教授
	坂田 一郎	東京大学大学院工学系研究科 教授・イノベーション政策研究センター長
	真田 純子	東京工業大学環境・社会理工学院 准教授
	寺島 実郎	財団法人日本総合研究所 会長、多摩大学 学長
	藤原まり子	株式会社リ・パブリック フェロー
	森川 高行	名古屋大学未来社会創造機構 教授
	八木 誠	公益社団法人関西経済連合会 副会長
	山名 毅彦	一般社団法人中部経済連合会 副会長

(五十音順 敬称略)